

文書番号: ESC-APN-001-04

adviceLUNA/LUNA II、 および TRQerS のライセンスについて

ライセンスの仕組みと登録の方法

はじめに

「adviceLUNA/LUNA II、および TRQerS のライセンスについて」(以下、本書)は、adviceLUNA/LUNA II、TRQerS と microVIEW-PLUS、macroTRACE-VIEWER を使用する際に必要なライセンスの仕組みと、適用例、取得手順を示したドキュメントです。

本書の対象となるユーザー

- adviceLUNA、または、adviceLUNA II と microVIEW-PLUS をお使いになる、すべてのユーザー。
- TRQerS と macroTRACE-VIEWER をお使いになる、すべてのユーザー。
- システムマクロトレース(ソフトウェアモデル)と macroTRACE-VIEWER をお使いになる、すべてのユーザー。

注意事項

- 本書で使用している画面は、Windows XP、Internet Explorer 8 の環境で作成しています。ほかの環境をお使いの場合、表示や操作手順が異なることがあります。
- 本書の操作手順は、adviceLUNA SLX600 を使用して解説しています。お使いの機種によっては、操作手順内での名称や参照しているマニュアル名が異なる場合があります。
- adviceLUNA 以外の製品をご使用のお客様は、以下の名称を読み替えてご覧ください。
【adviceLUNA II の場合】
「adviceLUNA」、「SLX600」 → 「adviceLUNA II」、「H2X600」
【TRQerS の場合】
「adviceLUNA」、「SLX600」 → 「TRQerS」、「TLA000/TLA002」
「microVIEW-PLUS」 → 「macroTRACE-VIEWER」
- advice シリーズの製品を安全にお使いいただくために重要な情報は、以下のユーザーズマニュアルに記載されています。
【adviceLUNA II の場合】
『adviceLUNA II ユーザーズマニュアル（固有編）』（H2X600_podm_jpn.pdf）
【adviceLUNA の場合】
『adviceLUNA ユーザーズマニュアル（固有編）』（HLX600_podm_jpn.pdf）
【TRQerS の場合】
『TRQerS ユーザーズマニュアル（共通編）』（TRQerS_podm_jpn.pdf）
- 本ガイドに記載されている会社名・製品名は、各社の登録商標または商標です。

アイコンについて

本ガイドで使用しているアイコンには、以下の意味があります。



特に重要な情報を記載しています。操作する際は十分に注意してください。



操作を進める上で役に立つ情報やアドバイスなどの補足事項を記載しています。



本ガイドのほかのページやほかのマニュアルなどの参照情報を記載しています。

目次

はじめに	1
本書の対象となるユーザー	1
注意事項	2
アイコンについて	2
1. adviceLUNA/LUNA II、TRQerS ライセンス概要	4
1.1. 概要	4
1.2. ライセンス取得と適用の流れ.....	5
2. ノードロックライセンス	6
2.1. ノードロックライセンスの概要	6
2.2. ノードロックライセンスの適用例	7
2.2.1. ホスト PC に組み込まれている NIC の MAC アドレスで認証.....	7
2.2.2. ホスト PC に接続したドングルの MAC アドレスで認証.....	7
2.2.3. ICE 本体の MAC アドレスで認証	8
2.3. ライセンスファイルの取得 (ノードロックライセンス)	9
2.3.1. 弊社製品サポート Web サイト – 製品登録へのアクセス	9
2.3.2. 製品登録フォーム入力例 (ノードロックライセンス、通常のライセンス登録).....	10
2.3.3. 製品登録フォーム入力例 (ノードロックライセンス、複数のライセンスを一括登録)	11
2.4. ライセンスファイルの適用 (ノードロックライセンス)	12
3. フローティングライセンス	15
3.1. フローティングライセンスの概要	15
3.2. フローティングライセンスの適用例	16
3.2.1. サーバーPC の NIC の MAC アドレスで認証.....	16
3.2.2. サーバーPC に接続したドングルの MAC アドレスで認証	17
3.3. ライセンスの取得 (フローティングライセンス)	18
3.3.1. 弊社製品サポート Web サイト– 製品登録へのアクセス	18
3.3.2. 製品登録フォーム入力例 (フローティングライセンス、通常のライセンス登録).....	19
3.3.3. 製品登録フォーム入力例 (フローティングライセンス、複数のライセンスを一括登録)	20
3.4. ライセンスファイルの適用 (フローティングライセンス、サーバーPC).....	21
3.5. ライセンスファイルの適用 (フローティングライセンス、クライアント PC).....	24
4. 補足事項.....	26
5. 参考資料.....	27
改訂履歴	28

1. adviceLUNA/LUNA II、TRQerS ライセンス概要

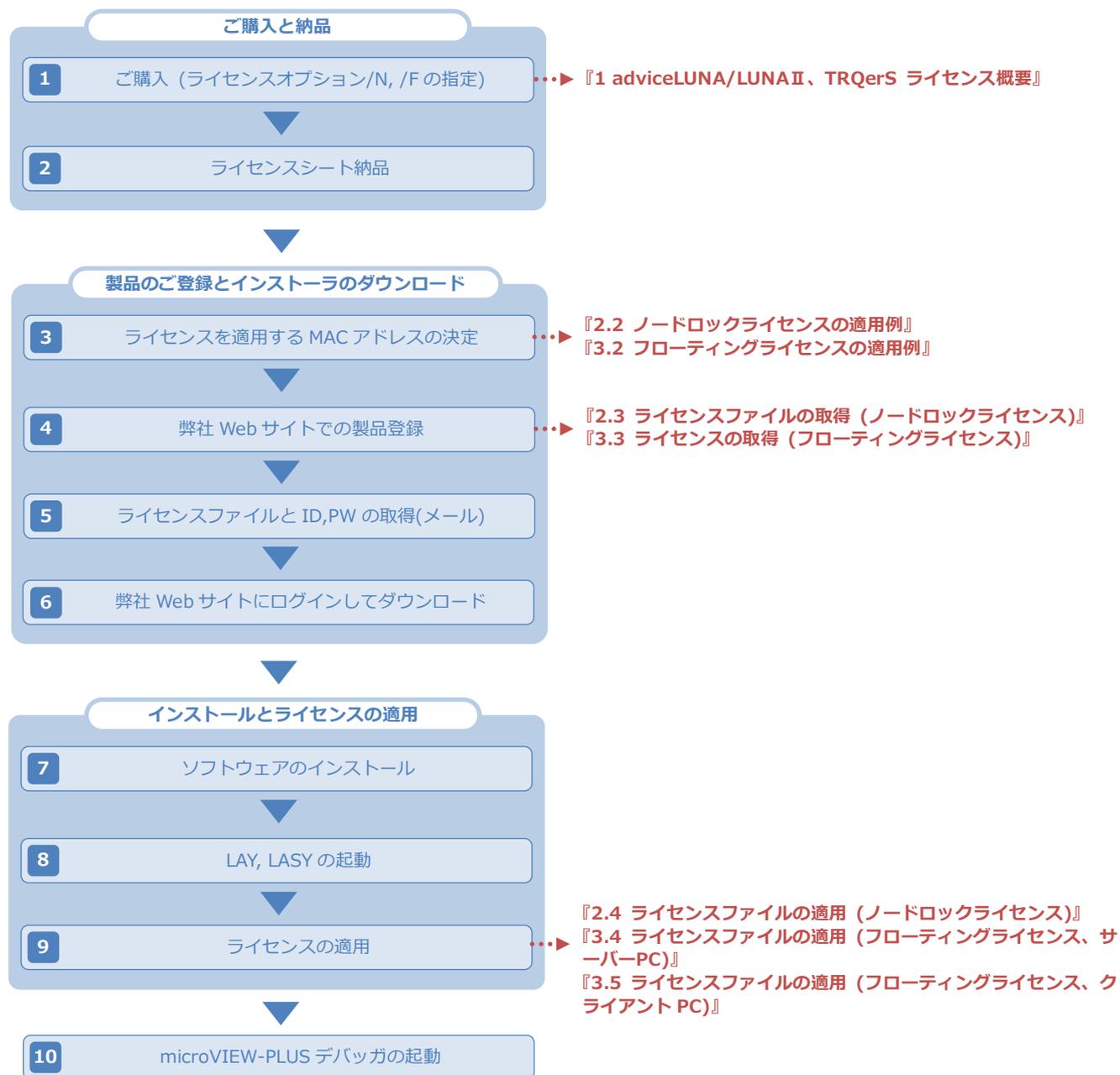
1.1. 概要

- adviceLUNA/LUNA II、TRQerS のソフトウェア製品(microVIEW-PLUS, macroTrace-VIEWER)のご使用にあたり、ホスト PC へのソフトウェアのインストールとともに、ライセンスファイルが必要です。
- ライセンス形態には、ノードロックライセンスとフローティングライセンスがあります。ライセンス形態は、ご購入時に決定して頂く必要があります。
 - /N オプション: ノードロックライセンス (SLX600/N など)
 - /F オプション: フローティングライセンス (SLX621/F など)
- ライセンスは、ホスト PC が認識しているネットワークアダプタの MAC アドレスで認証を行います。ライセンス対象とする MAC アドレスは、製品登録の際に決定して頂く必要があります。
 - ノードロックライセンス: ホスト PC の NIC、 dongle、ICE 本体の MAC アドレスのいずれか
 - フローティングライセンス: サーバー PC の NIC、 dongle のいずれか
- adviceLUNA/TRQerS サポート Web サイト、または、adviceLUNA II サポート Web サイトで製品登録をしていただくことにより、メール添付でライセンスファイルが送付されます。



システムマクロトレース製品(TRQerS、ソフトウェアモデル)については、ICE/トレーサ本体の MAC アドレスでのライセンス認証はできません。

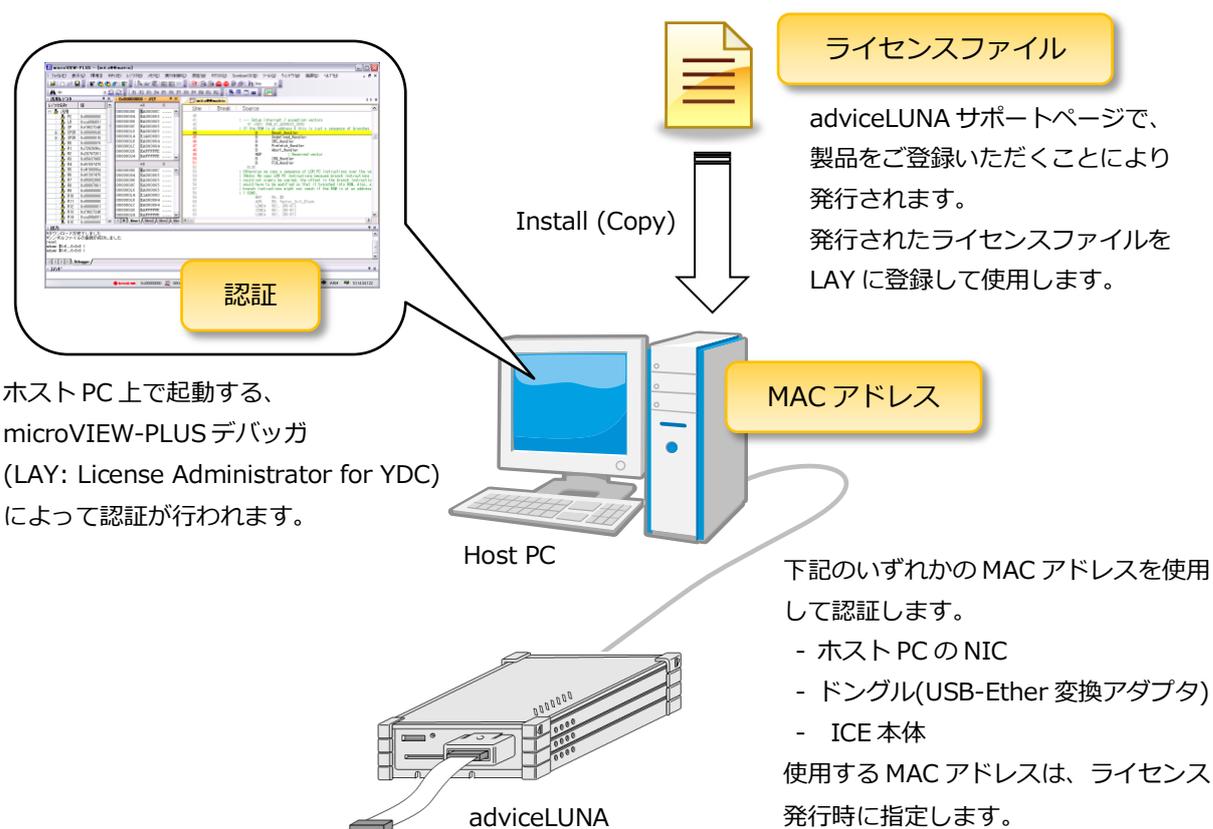
1.2. ライセンス取得と適用の流れ



2. ノードロックライセンス

2.1. ノードロックライセンスの概要

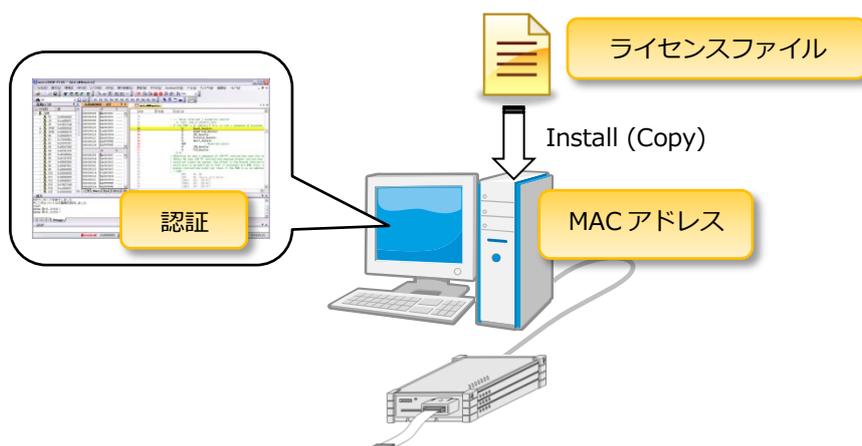
ホスト PC に接続されたネットワークアダプタ(NIC, USB-Ether 変換アダプタ、ICE 本体)の MAC アドレスを使用して認証します。



2.2. ノードロックライセンスの適用例

2.2.1. ホスト PC に組み込まれている NIC の MAC アドレスで認証

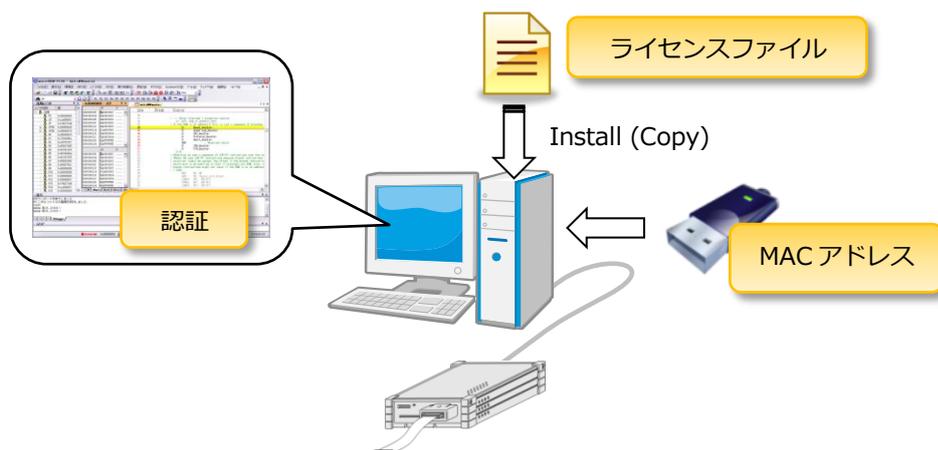
- ✓ 特定のホスト PC にライセンスを限定する場合に使用します。



ホスト PC に組み込まれているネットワークアダプタ(NIC など)の MAC アドレスでライセンス認証を行います。ICE を使用する PC が固定されている場合にご使用いただけますが、別のホスト PC にライセンスを移行することはできません。

2.2.2. ホスト PC に接続した dongle の MAC アドレスで認証

- ✓ Dongle の差し替えにより、別の PC へのライセンス移行が可能になります。

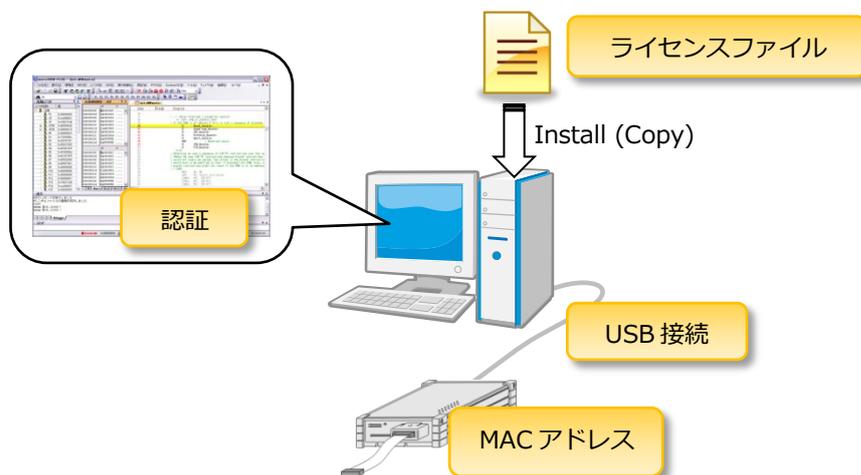


USB-Ether 変換アダプタなどを Dongle として使用し、その MAC アドレスでライセンス認証を行います。別のホスト PC にライセンスファイルをコピーし、Dongle を接続することによってライセンスの移行が可能になります。

- ! **Dongle として使用する USB-Ether 変換アダプタ等はおお客様がご用意ください。また、Dongle を紛失しないよう、十分にご注意ください。**

2.2.3. ICE 本体の MAC アドレスで認証

- ✓ ICE 本体を dongle として使用することにより、別の PC へのライセンス移行が可能になります。ICE 本体の MAC アドレスを使用した認証は、microVIEW-PLUS Ver.4.70 以降が必要です。

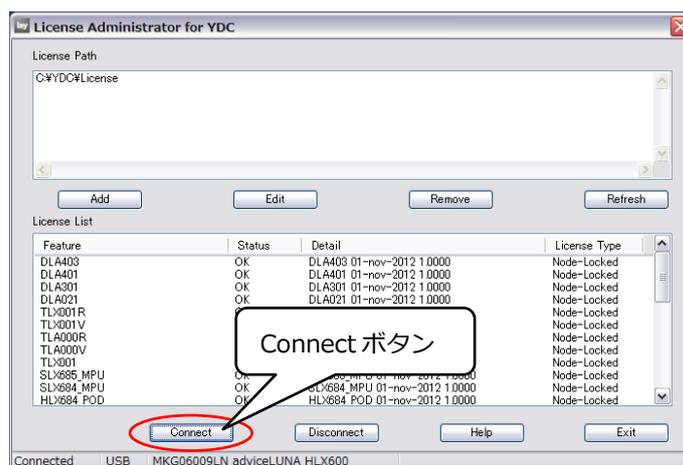


Ethernet 経由での接続ができるよう、ICE 本体にも MAC アドレスが設定されています。こちらの MAC アドレスを使用してライセンス認証を行う(ICE 本体を dongle として使う)ことも可能です。

ICE と host PC は USB I/F で接続する必要があります。

別の host PC にライセンスファイルをコピーし、認証対象の ICE を接続することで、ライセンスの移行が可能です。

- ✓ License Administrator for YDC (LAY)を起動し、[Connect]ボタンがあれば、ICE 本体の MAC アドレス認証に対応しています。



- ! システムマクロトレース関連のソフトウェア(TLA000, TLA001, TLA101, TLX001, TLH001, TLJ001, TLA002(ソフトウェアモデル))は、ICE 本体の MAC アドレス認証に対応しておりません。

2.3. ライセンスファイルの取得（ノードロックライセンス）



弊社 Web サイト上で、製品のご登録をさせていただくことにより、電子メールでライセンスファイルが発行されます。

2.3.1. 弊社製品サポート Web サイト - 製品登録へのアクセス

1. インターネットブラウザを使用して、下記 URL の弊社製品サポート Web サイトにアクセスします。

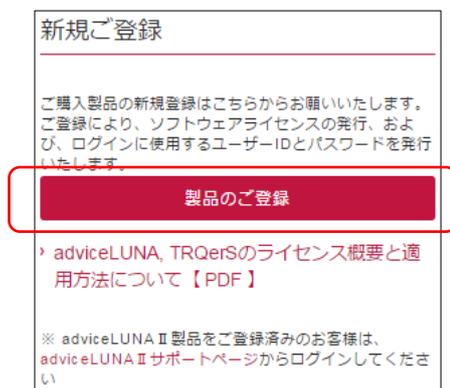
【adviceLUNA II の場合】

https://www.dts-insight.co.jp/support/support_luna2/?m=Login

【adviceLUNA、TRQerS の場合】

https://www.dts-insight.co.jp/support/support_advice/?m=AdviceLogin&item=1

2. 「新規ご登録」欄にある、「製品のご登録」ボタンをクリックします。



新規ご登録

ご購入製品の新規登録はこちらからお願いたします。
ご登録により、ソフトウェアライセンスの発行、および、ログインに使用するユーザーIDとパスワードを発行いたします。

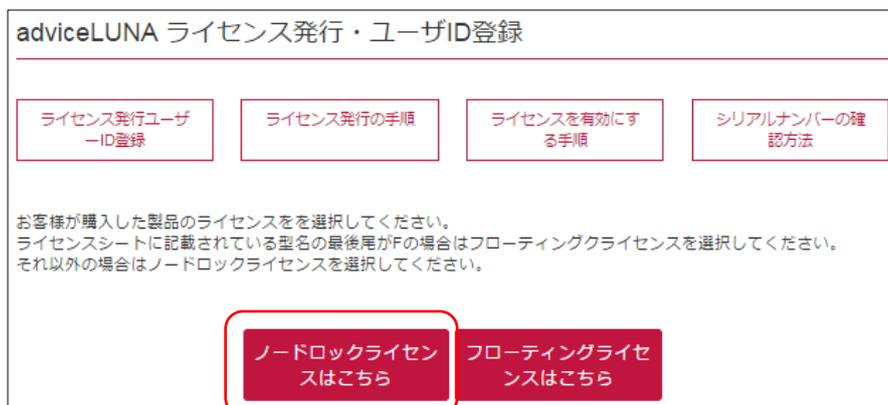
製品のご登録

▶ adviceLUNA, TRQerSのライセンス概要と適用方法について【PDF】

※ adviceLUNA II 製品をご登録済みのお客様は、adviceLUNA II サポートページからログインしてください

「ライセンス発行・ユーザーID登録」のページが開きます。

3. 「ノードロックライセンスはこちら」のボタンをクリックします。



adviceLUNA ライセンス発行・ユーザーID登録

ライセンス発行ユーザーID登録 | ライセンス発行の手順 | ライセンスを有効にする手順 | シリアルナンバーの確認方法

お客様が購入した製品のライセンスを選択してください。
ライセンスシートに記載されている型名の最後尾がFの場合はフローティングライセンスを選択してください。
それ以外の場合はノードロックライセンスを選択してください。

ノードロックライセンスはこちら | フローティングライセンスはこちら

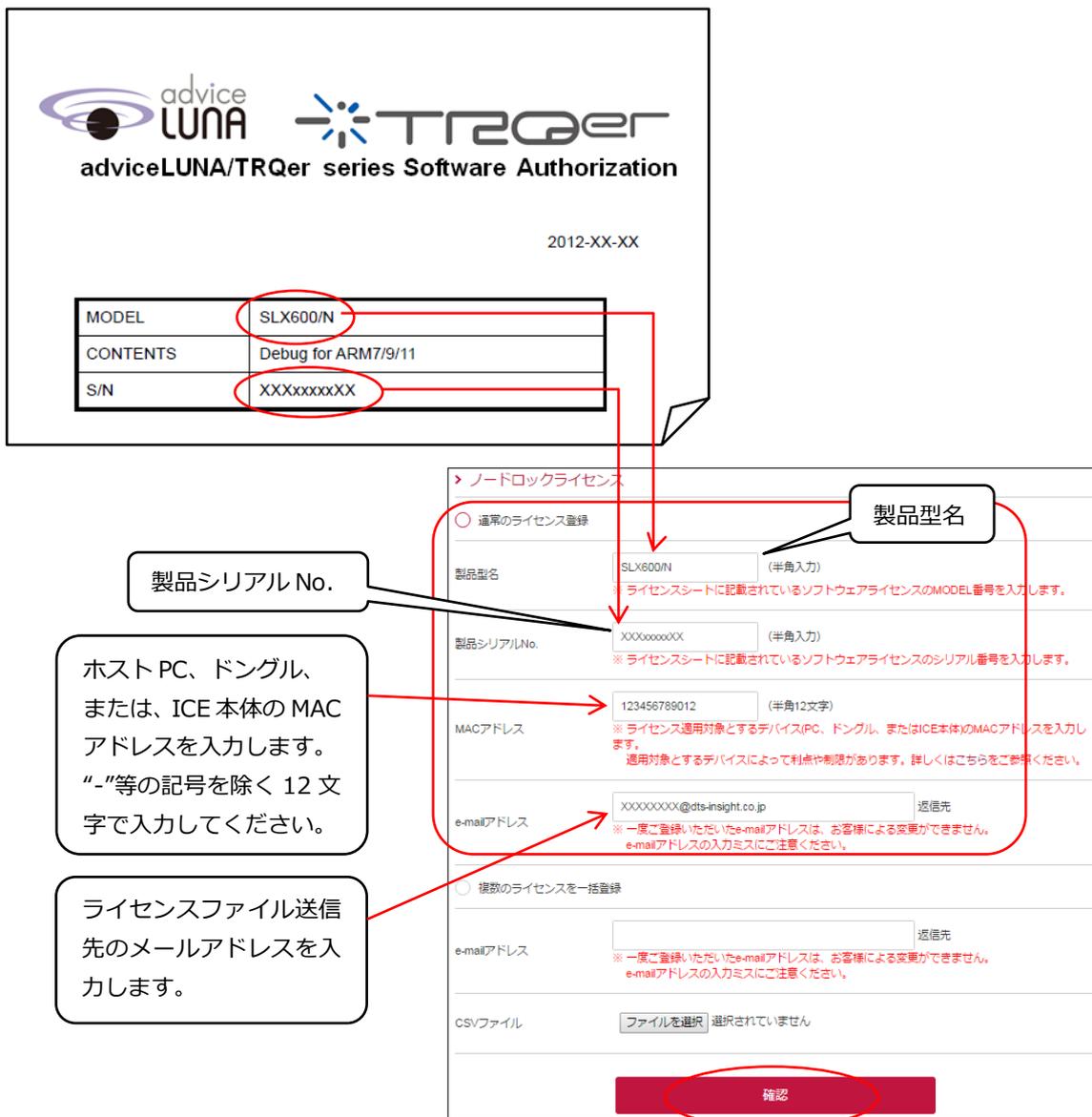
4. 次ページ以降の例にしたがって、フォームに製品情報を入力してください。

2.3.2. 製品登録フォーム入力例 (ノードロックライセンス、通常のライセンス登録)



1 製品ごとにライセンスを発行する場合は、こちらの登録方法を使用します。

お手元のライセンスシート(adviceLUNA/TRQer series Software Authorization と記載されている用紙)をご確認いただき、製品登録フォーム必要事項を入力します。



The image shows a license registration form with the following fields and callouts:

- 製品型名 (Product Name):** SLX600/N (半角入力). Callout: 製品型名 (Product Name).
- 製品シリアルNo. (Product Serial No.):** XXXxxxxXX (半角入力). Callout: 製品シリアル No. (Product Serial No.).
- MACアドレス (MAC Address):** 123456789012 (半角12文字). Callout: ホスト PC、ドングル、または、ICE 本体の MAC アドレスを入力します。"-/"等の記号を除く 12 文字で入力してください。(Enter Host PC, Dongle, or ICE body MAC address. Enter 12 characters excluding hyphens and slashes).
- e-mailアドレス (Email Address):** XXXXXXX@dots-insight.co.jp (返信先). Callout: ライセンスファイル送信先のメールアドレスを入力します。(Enter email address for license file delivery).
- 確認 (Confirm):** A red button at the bottom of the form.

Additional form details: The form is titled "ノードロックライセンス" (Node Lock License) and has two radio buttons: "通常のライセンス登録" (Normal License Registration) and "複数のライセンスを一括登録" (Batch Register Multiple Licenses). The "確認" button is circled in red.

「確認」ボタンをクリックして、内容を確認後、「送信」ボタンを押すと、e-mail アドレス欄にご登録いただいた宛先にメール添付でライセンスファイルが発行されます。



ライセンスシートは、製品登録だけでなく、テクニカルサポートを受ける際にも必要になります。紛失しないよう、大切に保管してください。

2.3.3. 製品登録フォーム入力例（ノードロックライセンス、複数のライセンスを一括登録）



複数台のご導入時や、複数のオプションソフトウェアをひとつのライセンスファイルにまとめて発行する場合には、こちらの方法を使用します。

1. お手元のライセンスシート(adviceLUNA Software Authorization と記載されている用紙)をご確認いただき、下記のフォーマットにしたがって、csv ファイルを作成します。

```
SLX600/N,XXXXXXXXXX,1234567890ab
SLX621/N,YYYYYYYYYY,1234567890ab
DLA301/N,ZZZZZZZZZZ,1234567890ab
```

CSV ファイルの例

- CSV ファイルのフォーマット
 - ファイル名は任意
 - “,”(カンマ)区切り
 - 1行ごとに、「製品型名,製品シリアル番号,MAC アドレス」
 - MAC アドレスは、ホスト PC、 dongle、または、ICE 本体の MAC アドレスを記述

2. 下記の例にしたがって、製品登録フォームに入力してください。



ノードロックライセンス

通常のライセンス登録

製品型名 (半角入力)
※ ライセンスシートに記載されているソフトウェアライセンスのMODEL 番号を入力します。

製品シリアルNo. (半角入力)
※ ライセンスシートに記載されているソフトウェアライセンスのシリアル番号を入力します。

MACアドレス (半角12文字)
※ ライセンス適用対象とするデバイス(PC、dongle、またはICE本体)のMACアドレスを入力します。
適用対象とするデバイスによって利点や制限があります。詳しくはこちらをご参照ください。

e-mailアドレス 送信先
※ 一度ご登録いただいたe-mailアドレスは、お客様による変更ができません。
e-mailアドレスの入力ミスにご注意ください。

複数のライセンスを一括登録

e-mailアドレス XXXXXXXX@dts-insight.co.jp 送信先
※ 一度ご登録いただいたe-mailアドレスは、お客様による変更ができません。
e-mailアドレスの入力ミスにご注意ください。

CSVファイル 選択されていません

ライセンスファイル送信先のメールアドレスを入力します。

作成した CSV ファイルを指定します。

「確認」ボタンをクリックして、内容を確認後、「送信」ボタンを押すと、e-mail アドレス欄にご登録いただいた宛先にメール添付でライセンスファイルが発行されます。



ライセンスシートは、製品登録だけでなく、テクニカルサポートを受ける際にも必要になります。紛失しないよう、大切に保管してください。

2.4. ライセンスファイルの適用 (ノードロックライセンス)

microVEW-PLUS デバッガ(または、システムマクロトレース環境)をインストール後、License Administrator for YDC を起動して、送付されたライセンスファイルを指定します。

1. インストーラのダウンロード

インターネットブラウザを使用して、下記 URL の弊社製品サポート Web サイトにアクセスします。

【adviceLUNA II の場合】

https://www.dts-insight.co.jp/support/support_luna2/?m=Login

【adviceLUNA、TRQerS の場合】

https://www.dts-insight.co.jp/support/support_advice/?m=AdviceLogin&item=1

ライセンスファイルが添付されたメールに記載されている ID、パスワードを使用してログインし、登録したソフトウェア製品をダウンロードします。

(ソフトウェア製品の例: SLX600/N の場合、インストーラは“SLX600_REV217.exe”など。)



保守契約されている方

すべてのご提供情報、最新ユーティリティソフトのダウンロードがご利用いただけます。

ID

IDを保存

PASS

パスワードを保存

ログイン

▶ ID/パスワードを忘れてしまった方はこちら

※ adviceLUNA II 製品をご登録済みのお客様は、
adviceLUNA II サポートページからログインしてください

2. 製品のインストール

ダウンロードしたインストーラを起動して、ホスト PC に microVEW-PLUS デバッガ環境(システムマクロトレース環境)をインストールします。インストール方法は、インストーラの指示に従ってください。

3. ライセンスファイルの配置

メール添付で発行されたライセンスファイル(拡張子.lic)を、適切なフォルダに配置します。
(例: C:¥YDC¥License など)

4. ドングル、または、ICE 本体をホスト PC に接続

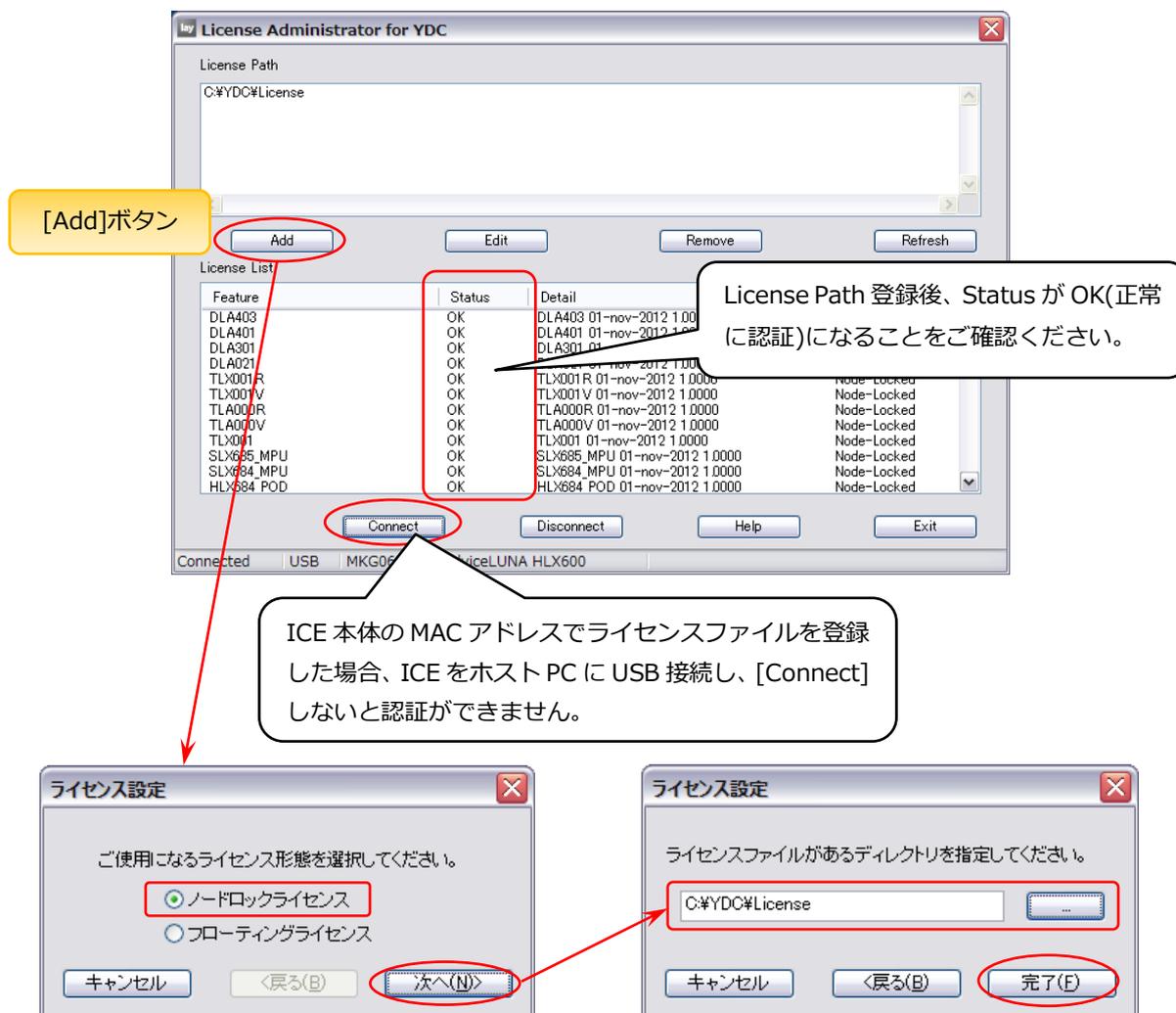
ライセンスを適用した MAC アドレスを持っているドングル、または、ICE 本体をホスト PC に接続します。ICE 本体を接続した場合は、ICE の電源を投入します。ドライバのインストールが必要な場合は、Windows 標準のインストーラの指示に従ってください。

ホスト PC の MAC アドレスでライセンス認証する場合には、ドングル等は不要です。

5. License Administrator for YDC (LAY)の起動

[スタートメニュー] – [YDC] – [License Administrator] – [License Administrator for YDC]
より、License Administrator for YDC (LAY)を起動します。

6. [Add]ボタンをクリックし、License Administrator for YDC (LAY)に、ライセンスファイルを配置したフォルダを登録します。



[Add]ボタン

License Path
C:\YDC\License

Add Edit Remove Refresh

Feature	Status	Detail
DLA403	OK	DLA403 01-nov-2012 1.0000
DLA401	OK	DLA401 01-nov-2012 1.0000
DLA301	OK	DLA301 01-nov-2012 1.0000
DLA021	OK	DLA021 01-nov-2012 1.0000
TLX001R	OK	TLX001R 01-nov-2012 1.0000 Node-Locked
TLX001V	OK	TLX001V 01-nov-2012 1.0000 Node-Locked
TLA000R	OK	TLA000R 01-nov-2012 1.0000 Node-Locked
TLA000V	OK	TLA000V 01-nov-2012 1.0000 Node-Locked
TLX001	OK	TLX001 01-nov-2012 1.0000 Node-Locked
SLX685 MPU	OK	SLX685 MPU 01-nov-2012 1.0000 Node-Locked
SLX684 MPU	OK	SLX684 MPU 01-nov-2012 1.0000 Node-Locked
HLX684 POD	OK	HLX684 POD 01-nov-2012 1.0000 Node-Locked

Connect Disconnect Help Exit

Connected USB MKG0600 IceLUNA HLX600

License Path 登録後、Status が OK(正常に認証)になることをご確認ください。

ICE 本体の MAC アドレスでライセンスファイルを登録した場合、ICE をホスト PC に USB 接続し、[Connect]しないと認証ができません。

ライセンス設定

ご使用になるライセンス形態を選択してください。

ノードロックライセンス

フローティングライセンス

キャンセル <戻る(B) 次へ(N)>

ライセンス設定

ライセンスファイルがあるディレクトリを指定してください。

C:\YDC\License

キャンセル <戻る(B) 完了(F)

“ノードロックライセンス”を選択

ライセンスファイルを配置したフォルダを指定



License Administrator for YDC (LAY)は、ライセンスファイルパスの登録と、ライセンス認証状況の確認でのみ使用します。

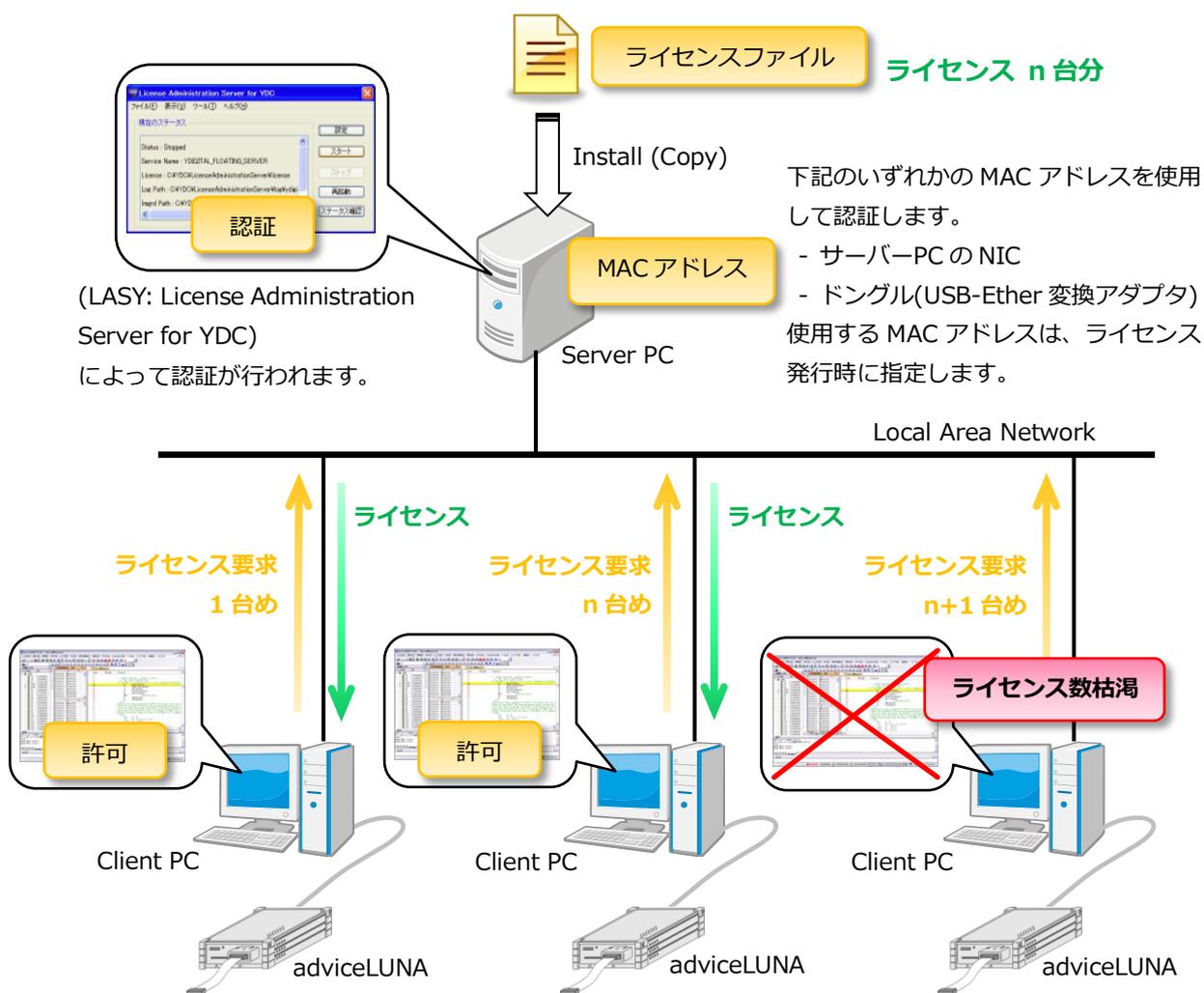
microVIEW-PLUS デバッガ、macroTRACE-VIEWER を起動するたびに、LAY を起動する必要はありません。

3. フローティングライセンス

3.1. フローティングライセンスの概要

サーバーPCのNIC、またはサーバーPCに接続したドングル(USB-Ether 変換アダプタ等)のMACアドレスでライセンス認証を行います。

microVIEW-PLUS デバッガ、macroTRACE-VIEWER を使用するクライアント PC 側では、フローティングライセンスサーバーから、ライセンスを取得して認証を行います。



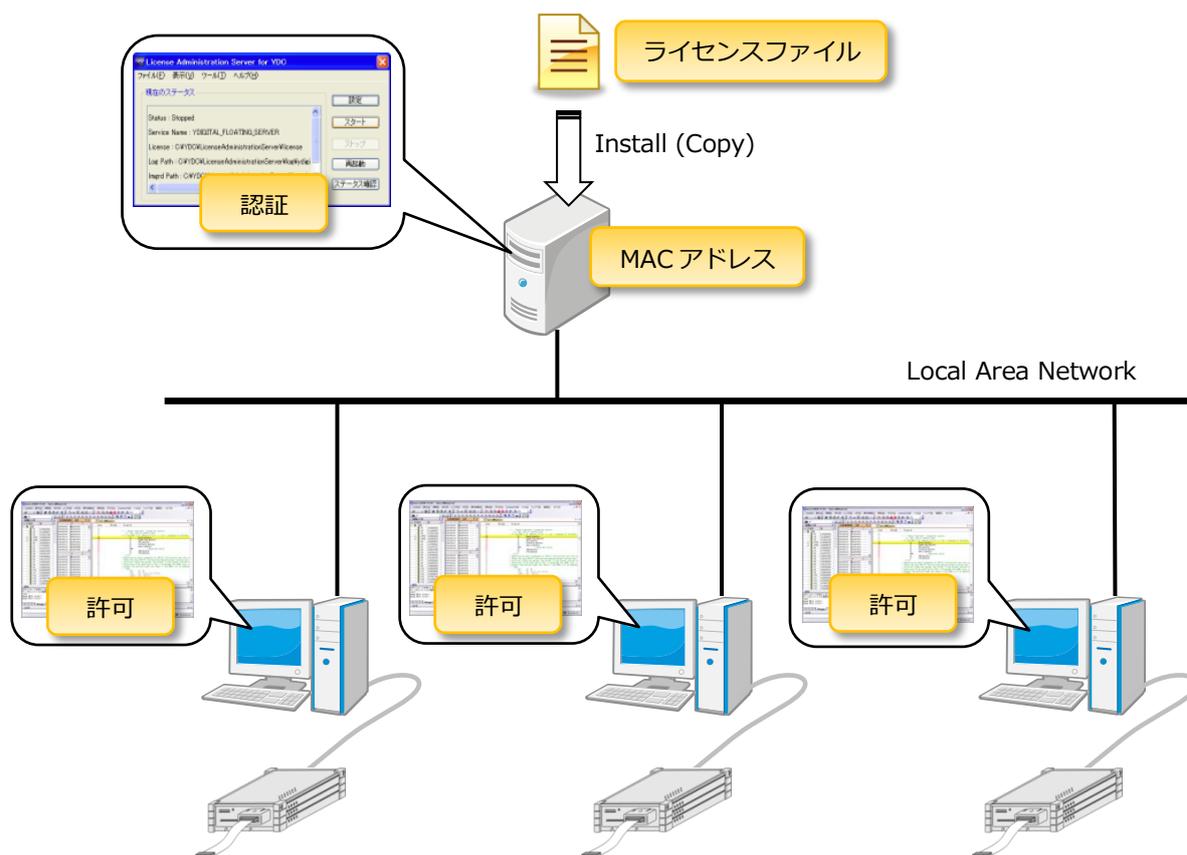
サーバーPCには、License Administration Server for YDC (LASYS)をインストールします。
実際に adviceLUNA を使用するクライアント PC には、microVIEW-PLUS、
macroTRACE-VIEWER (License Administrator for YDC (LAY))をインストールします。

3.2. フローティングライセンスの適用例

3.2.1. サーバーPCのNICのMACアドレスで認証



特定のサーバーPCにライセンスを限定する場合に使用します。



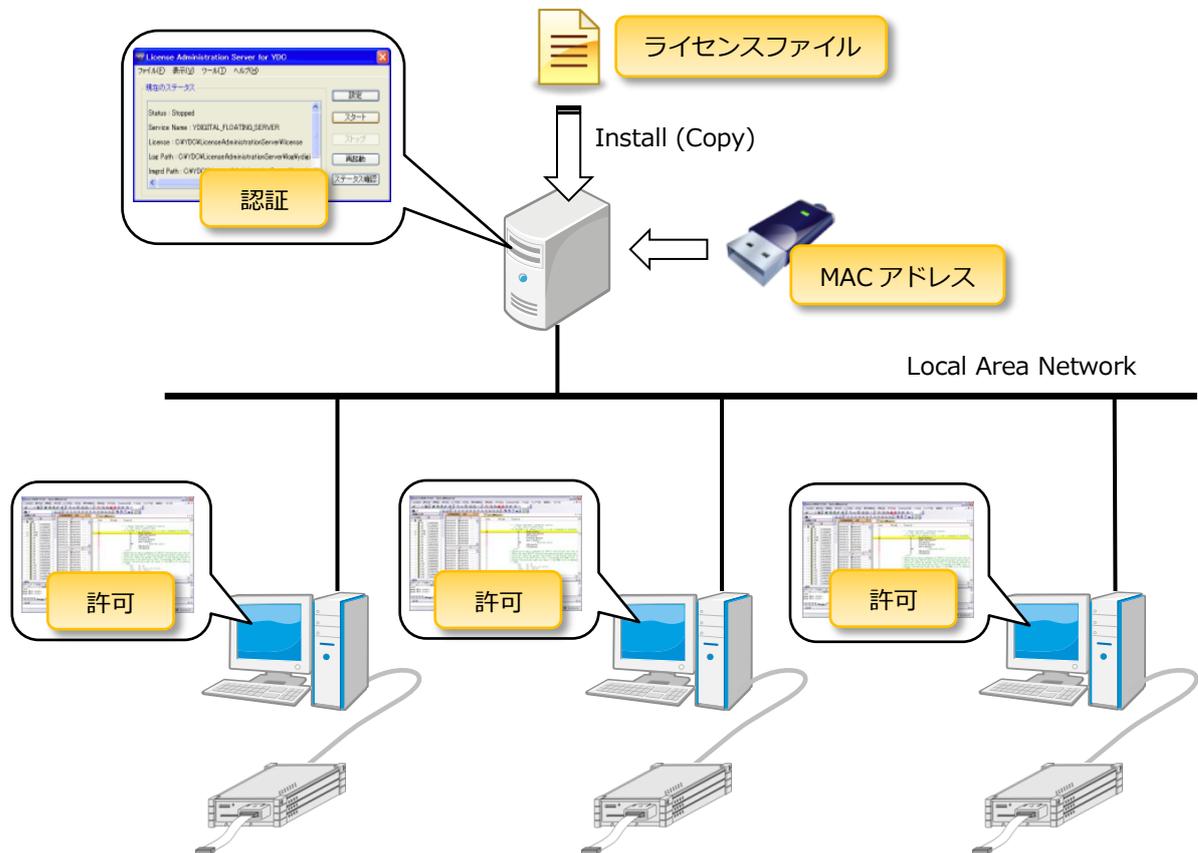
サーバーPCに組み込まれているネットワークアダプタ(NICなど)のMACアドレスでライセンス認証を行います。別のサーバーPCにライセンスを移行することはできません。

実際に microVIEW-PLUS デバッガ、macroTRACE-VIEWER を使用するクライアント PC には、dongle やライセンスファイルは不要です。

3.2.2. サーバー-PC に接続したドングルの MAC アドレスで認証



ドングルの差し替えにより、別のサーバー-PC へのライセンス移行が可能になります。



USB-Ether 変換アダプタなどをドングルとして使用し、その MAC アドレスでライセンス認証を行います。別のサーバー-PC にライセンスファイルをコピーし、ドングルを接続することによってライセンスの移行が可能になります。

実際に microVIEW-PLUS デバッガを使用するクライアント PC には、ドングルやライセンスファイルは不要です。



ドングルとして使用する USB-Ether 変換アダプタ等はお客様がご用意ください。また、ドングルを紛失しないよう、十分にご注意ください。

3.3. ライセンスの取得（フローティングライセンス）



弊社 Web サイト上で、製品のご登録をさせていただくことにより、電子メールでライセンスファイルが発行されます。

3.3.1. 弊社製品サポート Web サイト- 製品登録へのアクセス

1. インターネットブラウザを使用して、下記 URL の弊社製品サポート Web サイトにアクセスします。

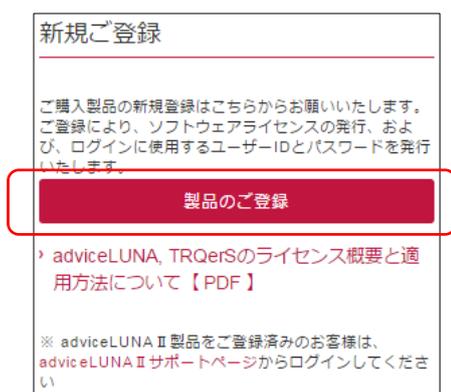
【adviceLUNA II の場合】

https://www.dts-insight.co.jp/support/support_luna2/?m=Login

【adviceLUNA、TRQerS の場合】

https://www.dts-insight.co.jp/support/support_advice/?m=AdviceLogin&item=1

2. 「新規ご登録」欄にある、「製品のご登録」ボタンをクリックします。



新規ご登録

ご購入製品の新規登録はこちらからお願いいたします。
ご登録により、ソフトウェアライセンスの発行、および、ログインに使用するユーザーIDとパスワードを発行いたします。

製品のご登録

▶ adviceLUNA, TRQerSのライセンス概要と適用方法について【PDF】

※ adviceLUNA II 製品をご登録済みのお客様は、adviceLUNA II サポートページからログインしてください

「ライセンス発行・ユーザーID登録」のページが開きます。

3. 「フローティングライセンスはこちら」のボタンをクリックします。



adviceLUNA ライセンス発行・ユーザーID登録

ライセンス発行ユーザーID登録 ライセンス発行の手順 ライセンスを有効にする手順 シリアルナンバーの確認方法

お客様が購入した製品のライセンスを選択してください。
ライセンスシートに記載されている型名の最後尾がFの場合はフローティングライセンスを選択してください。
それ以外の場合はノードロックライセンスを選択してください。

ノードロックライセンスはこちら **フローティングライセンスはこちら**

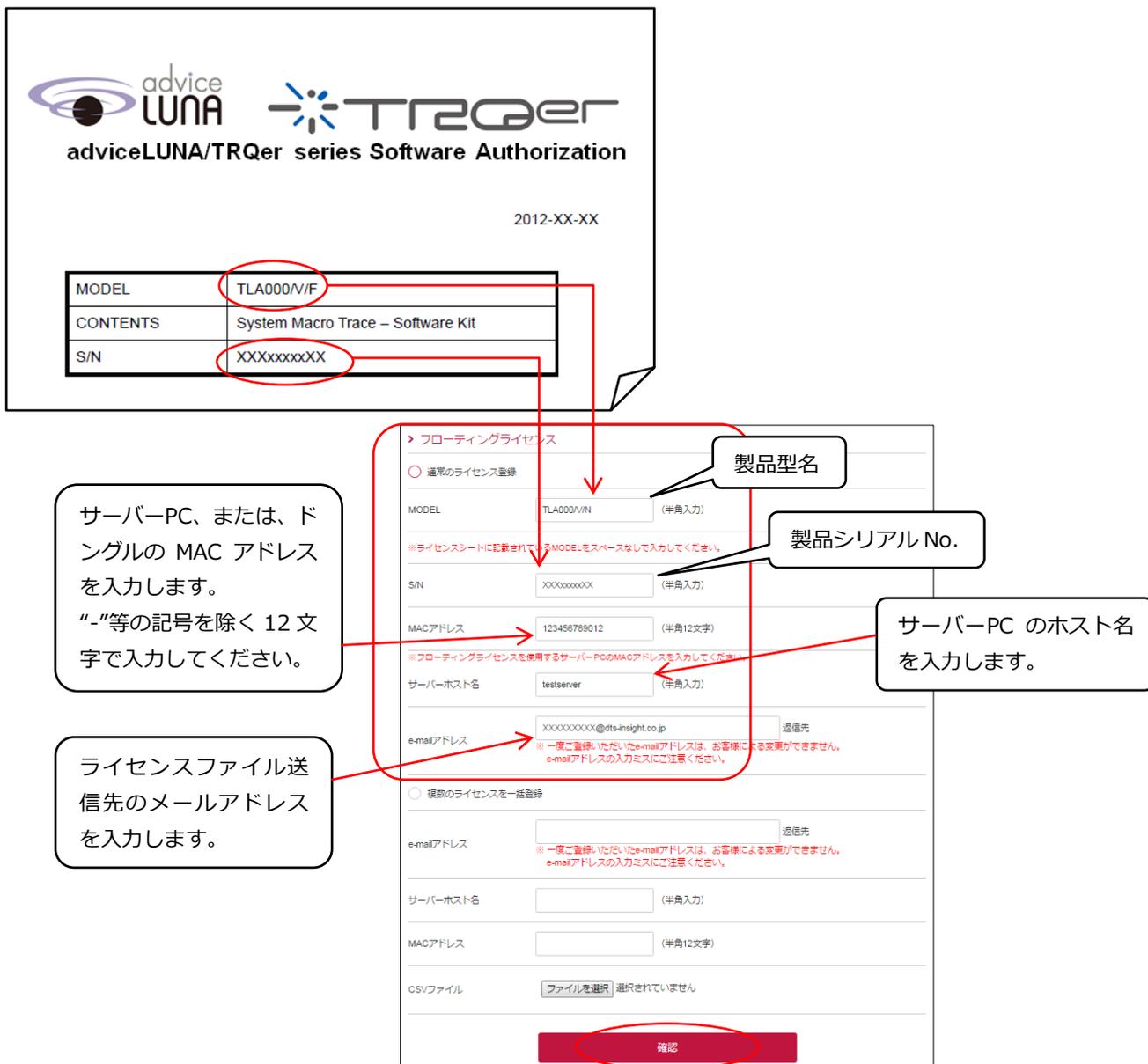
4. 次ページ以降の例にしたがって、フォームに製品情報を入力してください。

3.3.2. 製品登録フォーム入力例（フローティングライセンス、通常のライセンス登録）



1 製品ごとにライセンスを発行する場合は、こちらの登録方法を使用します。

お手元のライセンスシート(adviceLUNA/TRQer series Software Authorization と記載されている用紙)をご確認いただき、製品登録フォーム必要事項を入力します。



The image shows a screenshot of the 'adviceLUNA/TRQer series Software Authorization' form. The form is divided into two sections: 'フローティングライセンス' (Floating License) and '複数のライセンスを一括登録' (Batch Registration of Multiple Licenses). The 'フローティングライセンス' section is selected. The form fields are as follows:

MODEL	TLA000V/F	(半角入力)
CONTENTS	System Macro Trace – Software Kit	
S/N	XXXXXXXXXX	(半角入力)
MACアドレス	123456789012	(半角12文字)
サーバーホスト名	testserver	(半角入力)
e-mailアドレス	XXXXXXXXXX@dts-insight.co.jp	返信先

Callouts and instructions:

- 製品型名**: Points to the MODEL field.
- 製品シリアル No.**: Points to the S/N field.
- サーバーPC のホスト名を入力します。**: Points to the サーバーホスト名 field.
- サーバーPC、または、ドングルの MAC アドレスを入力します。"- "等の記号を除く 12 文字で入力してください。**: Points to the MACアドレス field.
- ライセンスファイル送信先のメールアドレスを入力します。**: Points to the e-mailアドレス field.
- 確認**: A red circle highlights the '確認' (Confirm) button at the bottom of the form.

「確認」ボタンをクリックして、内容を確認後、「送信」ボタンを押すと、e-mail アドレス欄にご登録いただいた宛先にメール添付でライセンスファイルが発行されます。



ライセンスシートは、製品登録だけでなく、テクニカルサポートを受ける際にも必要になります。紛失しないよう、大切に保管してください。

3.3.3. 製品登録フォーム入力例 (フローティングライセンス、複数のライセンスを一括登録)



複数台のご導入時や、複数のオプションソフトウェアをひとつのライセンスファイルにまとめて発行する場合には、こちらの方法を使用します。

1. お手元のライセンスシート(adviceLUNA Software Authorization と記載されている用紙)をご確認いただき、下記のフォーマットにしたがって、csv ファイルを作成します。

```
SLX600/F,XXXXXXXXXX
SLX621/F,YYYYYYYYYY
DLA301/F,ZZZZZZZZZZ
```

CSV ファイルの例

- CSV ファイルのフォーマット
 - ファイル名は任意
 - “,”(カンマ)区切り
 - 1行ごとに、「製品型名,製品シリアル番号」
 - MACアドレスは、ホスト PC、または、 dongle の MAC アドレスを記述

2. 下記の例にしたがって、製品登録フォームに入力してください。



ライセンスファイル送信先のメールアドレスを入力します。

サーバーPC のホスト名と、サーバーPC、または、dongle の MAC アドレスを入力します。

MAC アドレスは、“-”等の記号を除く12文字で入力してください。

作成した CSV ファイルを指定します。

「確認」ボタンをクリックして、内容を確認後、「送信」ボタンを押すと、e-mail アドレス欄にご登録いただいた宛先にメール添付でライセンスファイルが発行されます。



ライセンスシートは、製品登録だけでなく、テクニカルサポートを受ける際にも必要になります。紛失しないよう、大切に保管してください。

3.4. ライセンスファイルの適用 (フローティングライセンス、サーバーPC)

サーバーPC に License Administration Server for YDC (LASYS) をインストール後、LASYS を起動して、送付されたライセンスファイルを指定します。

1. インストーラのダウンロード

インターネットブラウザを使用して、下記 URL の弊社製品サポート Web サイトにアクセスします。

【adviceLUNA II の場合】

https://www.dts-insight.co.jp/support/support_luna2/?m=Login

【adviceLUNA、TRQerS の場合】

https://www.dts-insight.co.jp/support/support_advice/?m=AdviceLogin&item=1

ライセンスファイルが添付されたメールに記載されている ID、パスワードを使用してログインし、登録したソフトウェア製品をダウンロードします。

(ソフトウェア製品の例: SLX600/N の場合、インストーラは“SLX600_REV2.17.exe”など。)



保守契約されている方

すべてのご提供情報、最新ユーティリティソフトのダウンロードがご利用いただけます。

ID

IDを保存

PASS

パスワードを保存

[ログイン](#)

▶ ID/パスワードを忘れてしまった方はこちら

※ adviceLUNA II 製品をご登録済みのお客様は、
adviceLUNA II サポートページからログインしてください

2. License Administration Server for YDC (LASY)のインストール

ダウンロードしたインストーラを起動して、サーバーPC に License Administration Server for YDC (LASY)をインストールします。インストール方法は、インストーラの指示に従ってください。



ライセンスサーバーPC(Windows 環境)には、License Administration Server for YDC (LASY)のインストールだけでかまいません。このライセンスサーバーPC 上で adviceLUNA/LUNA II を使用しないのであれば、microVIEW-PLUS のインストールは不要です。

3. ライセンスファイルの配置

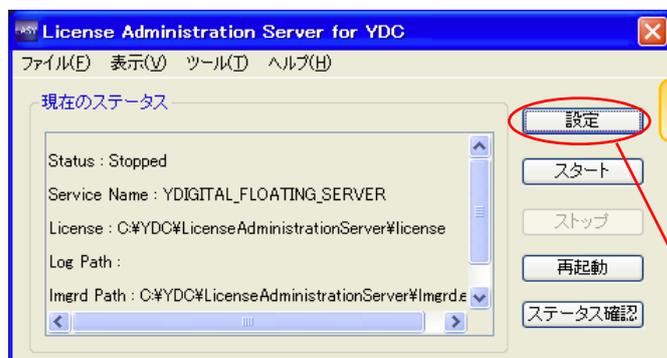
メール添付で発行されたライセンスファイル(拡張子.lic)を、適当なフォルダに配置します。
(例: C:¥YDC¥License など)

4. ドングルをサーバーPC に接続

ライセンスを適用した MAC アドレスを持っているドングルをサーバーPC に接続します。
サーバーPC の MAC アドレスでライセンス認証する場合には、ドングルは不要です。

5. License Administration Server for YDC (LASYS)の起動

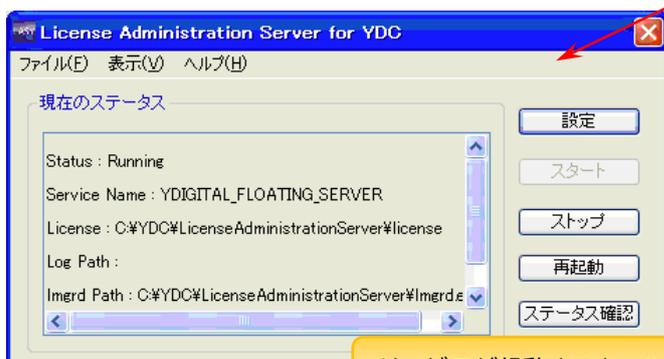
[スタートメニュー] – [YDC] – [License Administrator] – [License Administration Server for YDC] より、License Administration Server for YDC (LASYS)を起動します。



設定ボタン

ライセンスファイルを配置したフォルダを指定

ライセンスサーバのサービスとして動作する Imgrd.exe のパスを設定
(通常は LASYS のインストール先にあるファイルを指定)



サービスが起動すると、Status : Running と表示されます

3.5. ライセンスファイルの適用 (フローティングライセンス、クライアント PC)

microVEW-PLUS デバッガ、システムマクロトレース環境をインストール後、License Administrator for YDC を起動して、フローティングライセンスサーバーを指定します。

1. インストーラのダウンロード

インターネットブラウザを使用して、下記 URL の弊社製品サポート Web サイトにアクセスします。

【adviceLUNA II の場合】

https://www.dts-insight.co.jp/support/support_luna2/?m=Login

【adviceLUNA、TRQerS の場合】

https://www.dts-insight.co.jp/support/support_advice/?m=AdviceLogin&item=1

ライセンスファイルが添付されたメールに記載されている ID、パスワードを使用してログインし、登録したソフトウェア製品をダウンロードします。

(ソフトウェア製品の例: SLX600/N の場合、インストーラは“SLX600_REV217.exe”など。)



2. 製品のインストール

ダウンロードしたインストーラを起動して、ホスト PC に microVEW-PLUS デバッガ環境(システムマクロトレース環境)をインストールします。インストール方法は、インストーラの指示に従ってください。

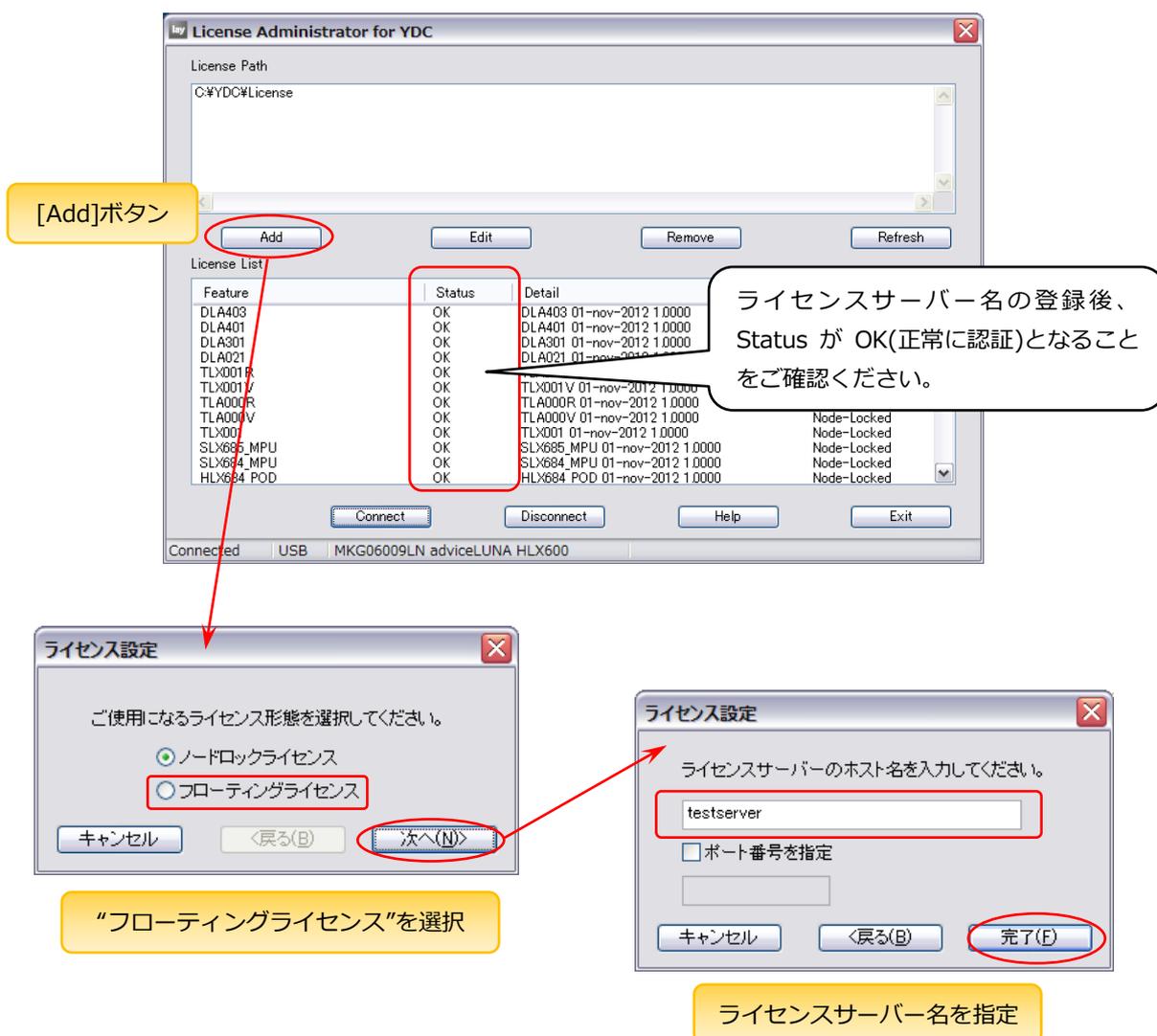


クライアント PC には、License Administration Server for YDC (LASy)のインストールは不要です。

3. License Administrator for YDC (LAY)の起動

[スタートメニュー] – [YDC] – [License Administrator] – [License Administrator for YDC]より、License Administrator for YDC (LAY)を起動します。

4. [Add]ボタンをクリックし、License Administrator for YDC (LAY)に、フローティングライセンスサーバー名登録します。



The screenshot shows the License Administrator for YDC (LAY) application window. The License Path is set to C:\YDC\License. The License List table shows various features and their status. The Status column is highlighted with a red box, and a callout box indicates that the status should be OK after registration. The [Add] button is circled in yellow. Below the main window, two dialog boxes are shown. The first dialog, titled 'ライセンス設定' (License Setting), shows the 'フローティングライセンス' (Floating License) option selected. The second dialog, also titled 'ライセンス設定', shows the 'testserver' host name entered in the text field, and the '完了(F)' (Finish) button is circled in red.

[Add]ボタン

ライセンスサーバー名の登録後、Status が OK(正常に認証)となることをご確認ください。

“フローティングライセンス”を選択

ライセンスサーバー名を指定

Feature	Status	Detail
DLA403	OK	DLA403 01-nov-2012 1.0000
DLA401	OK	DLA401 01-nov-2012 1.0000
DLA301	OK	DLA301 01-nov-2012 1.0000
DLA021	OK	DLA021 01-nov-2012 1.0000
TLX001V	OK	TLX001V 01-nov-2012 1.0000
TLX001R	OK	TLX001R 01-nov-2012 1.0000
TLA000R	OK	TLA000R 01-nov-2012 1.0000
TLA000V	OK	TLA000V 01-nov-2012 1.0000
TLX001	OK	TLX001 01-nov-2012 1.0000
SLX685 MPU	OK	SLX685 MPU 01-nov-2012 1.0000
SLX684 MPU	OK	SLX684 MPU 01-nov-2012 1.0000
HLX684 POD	OK	HLX684 POD 01-nov-2012 1.0000



License Administrator for YDC (LAY)は、フローティングライセンスサーバー名の登録と、ライセンス認証状況の確認でのみ使用します。

microVIEW-PLUS デバッガ、macroTRCAE-VIEWER を起動するたびに、LAY を起動する必要はありません。

4. 補足事項

- 製品をご登録いただきますと、ご登録いただいたメールアドレス宛てに「★ユーザ登録 (adviceLUNA2@WEB)」、または、「★ユーザ登録(adviceLUNA@WEB)」という表題のメールが送信されます。ライセンスファイル(.lic ファイル)は、このメールに添付されています。同メールに記載されている ID, PW を使用して弊社製品サポート Web サイトにログインしていただくと、製品のインストーラをダウンロードできます。
- 製品型名の入力は、オプションの“/N”, “/F”等を含めて、ライセンスシートのとおりに入力してください。
- CSV ファイルを使用して「複数のライセンスを一括登録」した場合、ライセンスファイルは一つのファイル(.lic ファイル)にまとめられて発行されます。(ファイル名、および、そのメール内には、csv ファイル内の代表型名のみ記載されています)
- ご登録いただいたメールアドレスの誤りや、お客様メール環境で添付ファイル付きのメールが拒否された場合、「★ユーザ登録(adviceLUNA2@WEB)」、「★ユーザ登録(adviceLUNA@WEB)」という表題のメールがお客様に届かないことがあります。製品をご登録頂いてから、1 時間ほど経過してもメールが受信されない場合には、お手数ですが、弊社サポートまでご連絡ください。(サポート対応時間外の場合には、翌日以降のご対応となる場合があります。)
- ホスト PC のシステム時間が不正な場合や、adviceLUNA/LUNA II、TRQerS のライセンス登録(LAY への登録)後にホスト PC のシステム時間を変更すると、License Administrator for YDC (LAY)の画面の Status 欄に“-88”エラーが表示される、または、「PC の設定時刻が不正です。Error cause:-88」のエラーが発生することがあります。このエラーの対処には、LAY の初期化が必要になりますが、お客様ご自身で初期化することはできません。
製品型名、シリアル番号、ホスト PC の NIC の MAC アドレスの情報(※ dongle や ICE の MAC アドレス アドレスにライセンスを適用している場合であっても、ホスト PC の MAC アドレスをご連絡ください)と合わせて、お使いのライセンスファイル(.lic)ファイルを担当営業、もしくは弊社サポートまでご連絡ください。追って初期化手順をご案内いたします。
- 既にサポート Web サイトで登録済みの製品について、再登録(ライセンス再発行)を行うことはできません。
- ご使用の PC 環境の交換や dongle キーの破損など、やむなくライセンスの再発行(適用 MAC アドレスを変更してのリホスト)が必要な場合には、お手数ですが、担当営業、もしくは弊社サポートまでご連絡ください。その際には、お使いのライセンスファイル(.lic ファイル)を添付していただきますよう、お願いいたします。

5. 参考資料

- 「microVIEW-PLUS インストールガイド」 (mvp_installguide.pdf)
- 「License Administrator ソフトウェアライセンス管理ツールマニュアル (クライアント編)」 (LicenseAdministrator_jpn.pdf)
- 「License Administrator ソフトウェアライセンス管理ツールマニュアル (サーバ編)」 (LicenseAdministrationServer_jpn.pdf)
- 「adviceLUNA ユーザーズマニュアル(共通編) AP510/AP511/AP512/AP514」 (adviceLUNA_podm_jpn.pdf)
- 「adviceLUNA ユーザーズマニュアル(固有編) HLX600」 (HLX600_podm_jpn.pdf)
- 「microVIEW-PLUS ユーザーズマニュアル(共通編)」 (mvwPLUSj.pdf)
- 「microVIEW-PLUS ユーザーズマニュアル(固有編) HLX600」 (HLX600_jpn.pdf)
- 「adviceLUNA II ユーザーズマニュアル(共通編) AP520/AP521」 (adviceLUNA_II_podm_jpn.pdf)
- 「adviceLUNA II ユーザーズマニュアル(固有編) H2X600」 (H2X600_podm_jpn.pdf)
- 「microVIEW-PLUS ユーザーズマニュアル(共通編)」 (mvwPLUSj.pdf)
- 「microVIEW-PLUS ユーザーズマニュアル(固有編) H2X600」 (H2X600_jpn.pdf)
- 「TRQerS ユーザーズマニュアル(共通編) AP512/4G」 (TRQerS_podm_jpn.pdf)
- 「macroTRACE-VIEWER ユーザーズマニュアル」 (mtv_users_manual_jpn.pdf)

改訂履歴

版	発行日付	変更内容
第 1 版	2012.10.11	新規発行
第 2 版	2013.02.15	サポート web サイトリニューアルに伴い、全面改訂
第 3 版	2014.12.19	本書の対象環境に adviceLUNA II と TRQerS を追加。タイトル変更。 フローティングライセンス(クライアント PC)の設定手順誤記の修正。
第 4 版	2017.04.01	商号変更